

まほろば秦野通信

平成30年3月9日

タイトル	秦野盆地水理構造調査ボーリングコア観察会開催
When (いつ)	3月16日(金曜日) 午前9時～正午
Where (どこで)	カルチャーパーク内市営球場西側ボーリング現場付近
Who (だれが)	主催：環境保全課 参加者：神奈川県温泉地学研究所及び神奈川県立生命の星・地球博物館の各専門職員ほか
What (なにを)	これまで情報が不足していた秦野盆地深層部の水理(地質)構造とその特性を把握することで、水資源管理の基礎となる「はだの水循環モデル」の精度を高めるため、平成29年9月から実施していた地質調査ボーリングが深度300mで終了しました。 そこで、地質等の専門家を招いて、採取したコアの観察会を実施します。
Why (なぜ)	深度約300mのオールコアボーリングは大変珍しく、今後、学術的にも貴重なデータとなるため、県内外の専門家を招いてコア観察会を実施するものです。
今後の取り組み	掘削したボーリング孔を用いて、透水性等を把握するための各種試験を実施し、その結果をとりまとめる予定です。 また、調査ボーリング後は、地下水位観測孔として整備し、今後の地下水位の監視を継続実施することで、地下水保全を担う施設として活用する予定です。
問い合わせ	環境産業部 環境保全課 地下水・環境指導担当 担当：小島 電話0463(82)9618(直通)